

保育沖縄

—ほいくおきなわ—



第61号

日本保育協会沖縄県支部HP

2022年(令和4年)12月1日(木)

発行：日本保育協会沖縄県支部 支部長：幸田すがよ 編集：広報部/連絡先：098-884-5795

南国沖縄にも朝夕は涼しい風が吹く秋の気配を感じられるようになりました。

10月、11月は、運動会シーズンを迎え、全国各地でウィズコロナの対策を講じながらの活動が徐々に増えつつあるように感じる今日この頃です。各国におかれましては、安全面に配慮しながらも子ども達の活動に苦慮されていることとお察ししております。

一方、子どものバス送迎にまつわる事故や園内での死亡事故、路上での交通事故など悲惨な事故も後を絶ちません。私たちにあっては、これらの事故は他人事ではなく、日々の

活動の一コマであり、重点課題であると認識しています。有識者からの提案や先進自治体の主な取り組みなどがありますが、当協会としても、今後も安全対策の勉強会等の計画をし、安全運営に注力していきたいと考えているところです。

さて、以前にもご案内しました、子ども家庭庁設置法案が第208回通常国会で可決されたことにより令和5年4月1日から創設されることと決定されました。子ども家庭庁は3つの部門で構成され、それぞれの基本方針は以下の通りです。

◆企画立案
◆総合調整部門
◆総務・推進

これまで各府省が別々に行ってきた子ども政策に関する総合調整機能を一元的に集約した部門

子ども政策に関する大綱を作成・推進

◆個別の子どもや家庭状況、支援内容等のデータベース整備
◆育成部門
◆子どもの安全・安心な成長に関する事務を担う部門

◎保育園 認定こども園、幼稚園で共通の教育・保育内容の基準を文科省と共同で策定

◎日本版DBSの導入を検討(子ども達を性犯罪から守るための仕組み)

◎CDRIIチャイルドデスレビューの検討(子どもの死亡情報・原因)

◆支援部門
児童虐待やいじめ、ひとり親家庭など様々な困難を抱える子どもや家庭の支援を担う部門

◎いじめ対策
◎「ヤングケアラー」の支援

◎施設や里親のもとで育った若者の支援

◆◆◆
来月4月1日の「子ども家庭庁」の創設に向け、私たちが果たす役割や連携項目について学び、然るべき時に備えていきたいと考えておりますので、未来を担う子ども達

令和4年度 第71回 定期総会

日時：令和4年5月23日(月)
場所：沖縄県総合福祉センター ゆいホール
主催：社会福祉法人 日本保育協会沖縄県支部

5月、第71回定期総会を滞りなく終えることができました。
ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。



もや若者たちのためにも、会員各位のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

日本保育協会沖縄県支部、新体制でスタートして半年が過ぎました。会員の皆様のご協力のおかげで、研修会等計画通りに開催し、盛会に終えることができました。

ることが出来ております。コロナの方は、まだまだ変異する新型ウイルスの断を許さないう状況は続きそうですが、健康に気をつけながら、今後も沖縄県支部の活動に力を入れていきたいと考えております。

支部長あいさつ

日本保育協会沖縄県支部 支部長 幸田 すがよ



★★新加入園紹介★★



社会福祉法人 たこふじ福祉会 とみしろほいくえん 【豊見城市】

豊見城市高安にて2022年4月1日に開園しました。乳幼児期において、「ワクワク・ドキドキ」する豊かな体験こそが、子ども達の未来を創る大事な土台であり、保育者も「ワクワク」するような園づくりに取り組んでいます。この度、お声を掛けていただき、縁あって新加盟させていただきました。今後ともよろしくお願いいたします。



社会福祉法人 友和福祉会 ひがしの空保育園 【うるま市】

ひがしの空保育園は、令和2年4月に開園致しました。開園後すぐにコロナウィルスの感染拡大により、開園休業状態が続く。大変混乱した中での運営でしたが、主任、副主任、事務長を中心として職員が頑張り、今では外部講師を専属で付けた学習教室を導入し、また「非認知能力」を育てる体育のFCAスポーツアカデミーと、音楽教育だけでなく、子供達に様々な刺激を与えられるリズムを導入致しました。去年の12月頃から保育士の5領域の学び直しと、「非認知能力」の勉強会を、沖縄こども創造支援機構の小塚先生を担当として毎月お呼びして、研修を受けております。卒園児たちが、うるま市の地域資源として活躍する事を願っております。令和5年4月から認定こども園への移行を検討しております。



社会福祉法人 同仁福祉会 わくわくほいくえん 【うるま市】

〈福〉同仁福祉会は、昭和57年にのびのび保育園、平成19年にすくすく保育園(平成31年〜すくすくこども園)、令和4年4月わくわくほいくえんを開園しました。当法人は、子ども一人ひとりの発達過程を踏まえ「今」を大切に、のびのびと活動できる豊かな環境を整え、様々な経験や体験を通して自分らしく生きる力を育むこどもたちの育成を基本理念として、子どもの主体性を大事にした保育に取り組んでいます。今後とも地域の子ども達、子育て家庭の福祉の向上のため、精神誠意、保育に取り組んでいきます。今後ともご指導よろしくお願いいたします。



社会福祉法人 わかめ福祉会 兼原こども園 【うるま市】

うるま市立兼原幼稚園閉園に伴い、社会福祉法人わかめ福祉会がうるま市復興記念会館跡地に新園舎を建築し、令和4年4月1日より「公私連携幼保連携型認定こども園 兼原こども園」として運営を開始しました。

兼原幼稚園が大切にしていた「いっぱい遊んで、遊びの中で学び成長する」という方針を大切に、保育・教育を行っており、園庭には、「遊ぶだけで、子どもの健全育成に必要な身体的・社会的・知的・精神的・情緒的、5つの側面をバランスよく育むことができる」大型遊具を設置しています。開園1年目の園のめざすは「子ども達、保護者、職員、皆笑顔」を目標に日々過ごしています。



社会福祉法人かなざわ福祉会 公私連携幼保連携型認定こども園 勝連こども園 【うるま市】

令和4年うるま市認定こども園移行に伴い、市立勝連幼稚園から社会福祉法人かなざわ福祉会公私連携幼保連携型認定こども園(勝連こども園)が開園しました。勝連こども園は、園児数定員75名、職員21名で勝連小学校と併設しており、児童公園、公民館、さむたかホール、図書館等が隣接し、勝連地区の中心地として様々な活動が可能な地域に位置しております。

「生きる力・強い心を持つ子どもを地域とともに育てる」を教育・保育理念として、地域・家庭の教育力の向上を図り、小学校との連携を積極的に「丈夫な子ども・明るい子ども・元気な子ども・考える子ども」を目標に地域や家庭の子どもに寄り添い、安心して子育てができる環境での教育・保育を行っています。今後とも保護者の皆様とともに子ども達の最善の利益を考慮し邁進してまいります。



社会福祉法人 祥栄福祉会 きらら保育園 【中城市】

きらら保育園は、認可外保育園から認可移行し、平成27年4月より小規模保育事業A型としてスタートいたしました。「相手の気持ちに寄り添える心を育む」を軸に、子ども達が日々楽しいと思えるよう子ども達一人ひとりに寄り添い、保護者の方が安心して預けられるよう保護者の方との細やかな連携を大切に、皆が笑顔で幸せに生活が送れるようなアットホームな園を目指しています。



社会福祉法人 清心福祉会 平得わらべ保育園 【石垣市】

平得わらべ保育園は社会福祉法人清心福祉会の中では20園目、法人の中では初めてとなる認定こども園として、令和3年10月1日に開園いたしました。「健康な体をつくる・豊かな心を育てる」を保育目標に、年長児の担任を中心に外遊びと子どもヨガ、食育の一環としてフードサイクリングプロジェクトに取り組んでいます。開園からまだまだ間もないですが、子どもたちが毎日笑顔で活動に取り組む心が体の「軸」を作り、自分自身を認めて大切にするために自信をもって育っていったらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

今回号より、保育の質をテーマに、各園の保育場面をご紹介し共有することを通して、加盟園（読者）にとって質向上のためのヒントになればと思います。

「子どもが選択し集中すること」を支える保育

【糸満市】社会福祉法人大成福祉社会 みつる認定こども園



園庭には、大きな菜山がある。子どもが芝山に登ると、大人を目線を越えられる。この前はその芝山の周りをトンボが沢山飛んでいて、大喜びで駆け回る姿があった。



様々な素材や教具が整理されていて、そこから子どもが選んで活動を展開する。小さいころから選択することを大切にしているので、自分で選び、自分で考えて実行し、やり遂げるという体験が積み重ねられるようになっている。



掲示物も出来るだけ本物に出会えるように配慮している（左写真は0歳児室内）。また、子どもの興味ある物（車系や食べ物など）や季節に関連した掲示物を掲載するようにしている。5歳児の部屋の前には地球儀や世界地図のパズルがある（右写真）



日常で、子どもが一人で出来ることを手伝っている。子どもの集中力は、適切な教具があれば、高いものになる。長さ、高さ、重さ等、細やかな配慮が行き届いている中で、子どもたちは集中して活動を展開している。

みつる認定こども園では、気付き・響き合う保育を理念としながら、モンテッソーリ教育を取り入れていきます。質の高い環境を整えて、子どもが選択し集中することを支えて、子どもの成長を支えています。また、保育者もディプロマの資格を10名ほど取得しています。

なんでも褒めるのではなく、本当に素敵なことをした時に、褒めるようにしています。一方で、完璧でないものに対しては、否定はしないようにしています。自分でみて、美しいかどうかを感じることもや整った時の心地よさを感じることを大切にしています。最初から出来ること面白くないです。子どもが棒を一生懸命並べていて、少し違っていたとしても、その集中力やプロセスを大切にしたいと思っています。

園舎は、3年がかりで設計しました。0・1・2歳児専用の園庭を設けたり、室内のホールで運動遊びが出来るようにしています。夏場は、専用のプールを使えるようにもしています。また、周りの自然を取り入れられるようにしています。園庭で、絵を描いたり、ボディーパーペインティングや水鉄砲でTシャツづくりを楽しんだり子どもの豊かな感性と表現を引き出したいと思っています。また、地域支援にも力を入れていて、水曜日には希望する保護者は見学を受け入れています。

この前、感動した出来事がありました。9月17日の運動会で、保護者挨拶がありました。クラスの子どもたちが真剣に保護者の話を聞き、数名で「〇〇さんのお母さんって挨拶上手だね」と話していました。このように、子どもは、大人以上に聴く力があることを知りました。そして、何より大切なのは、職員一人一人の存在だと思います。先生があつての保育であり、みんなで協力しながら保育を行うことを大切にしています。

動画CHECK!!



▲こちらを読み取ると動画をご覧頂けます



みつる認定こども園
主幹保育教諭
玉城 章子先生



みつる認定こども園
園長
玉城 智彦先生

今回号より、保育の質をテーマに、各園の保育場面をご紹介します。共有することを通して、加盟園（読者）にとって質向上のためのヒントになればと思います。

「保育者と子どもの主体性（共主体）を大切にした保育」

【豊見城市】社会福祉法人ゆたか福祉会 ゆたか認定こども園



「だるまさんが転んだ」で遊ぶ子どもたち。輪っかの中が安全基地。先生の後ろのテーブル上にある宝物ゲットすることを目指す。日常の遊びが運動会へ繋がる。



室内遊びでは、子どもの興味・関心を捉えながら環境構成をしている。構成遊びやごっこ遊び、探究活動、ほっと一息くつろげるような絵本エリアなどがある。



室内の製作遊びをしたくなるような環境構成。子どもの興味関心に添って、環境を作っているの、製作遊びが盛り上がる。また、季節を感じられる自然物も置くことで、その時期に応じた表現遊びも楽しめるようにしている。

ゆたか認定こども園は、研修を通じた学びをきっかけに、保育者と子どもの主体性を大切にした保育に向けて取り組んでいます。様々な遊びのメニューを用意して、子どもが遊び学べるようにしています。また、行事も、子どもの興味・関心から、子どもの育ちにつなげていけるようにしています。

初めはどうしていいかわからなかった。職員が考えて環境をつくらないと、子どもも考えなくなってしまう。なぜ、その活動をやりたいか、子どもの何を育てたいから活動するのか。そうやって、職員同士学び合いながら行っていました。そうすると、子どもたちの興味関心から保育を考えるように変わってきました。

また、異年齢交流や縦割り活動を充実させていきたいと考えています。縦割り保育は、どういうふうにもっていったらいいのかは難しかったです。午前中の活動をできるだけ異年齢でやってみたらどうか？など試行錯誤しながら保育をおこなっています。

2020年ごろから、月の製作（自由画帳）というのを見直しました。子どもの表現は、決められて追われてやるのではないという思いに至りました。苦手な子にやらせないといけないのは、お互いに苦痛になるからです。例えば、普段の生活や遊びの中で、葉っぱを拾ったら製作に繋がっていくようにした。必ず全員同じのをやりましょうという表現ではなくて、日常の些細な活動からやれば表現が豊かになることを実感しています。

これからは、保育者の主体性も大切にしたいと思っています。もっと先生が楽しんでいたら、子どもも興味が出てくるからです。保育者が楽しそうであれば、子どもたちも嬉しそうに遊んでいる姿を見かけます。もちろん、手厚く行うことが全て良いとは限りません。手をかけず目をかけることも大切です。大人の我慢が必要な時もありますが、子どもとの距離感は、これから検討していきたいと思っています。



ゆたか認定こども園
主幹教諭
玉城茜先生

動画CHECK!!



▲こちらを読み取ると動画をご覧頂けます

今回号より、保育の質をテーマに、各園の保育場面をご紹介し共有することを通して、加盟園（読者）にとって質向上のためのヒントになればと思います。

【名護市】社会福祉法人あい福祉会 あい保育園

「様々な地域の資源を活かした保育の質」



地域の広場で行われた運動会リハーサル。どの役も子どもたちが一通り経験できるようになっている。また、幼児も乳児ものびのびと活動している。全体で行われるオープニングエイサーを始め、広場を上手く活用しながら様々な魅力溢れる活動が展開されている。



保育園の外階段から見える景色。子どもが広場で活動している様子を眺めることができる。このように、豊かな地域資源が隣接している。



階段踊り場にあるホウライカガミとシークワサー。シークワサーは、実りの時期になると、子どもたちが収穫して食べることができる。自然と食育活動に繋がっている。



保育園のエントランスにあるプランター。毎年、地域の方（卒園児の祖父母）が、その季節に合わせた植栽を植え付けしてくれる。（10年目を迎え、毎朝の水かけもして頂いている。）



動画CHECK!!



▲こちらを読み取ると動画をご覧頂けます

あい保育園は保護者会活動も盛んに行われています。公園の草刈り作業、園庭の整備、園の行事への参加して頂いております。

また、地域における広場や自然物以外にも、そこで生活する人々とつながり合いながら保育をおこなっています。例えば、卒園児の祖父母が毎年、季節に応じた花（マリーゴールド・百日草・ペゴニアなど）をプランターに植え付けてくれ、ペゴニアが満開中、卒園式や入園式を行っていただきます。

その階段を降りていく時に、目に止まる位置に、オオゴマダラの食草であるホウライカガミが植えています。そうすると、地域の蝶々がそこにやってきて、卵をうみ孵化して金色の蛹となり、また蝶々になって地域へ飛んでいきます。このように、園内と地域の自然環境が豊かな循環をもたらしています。

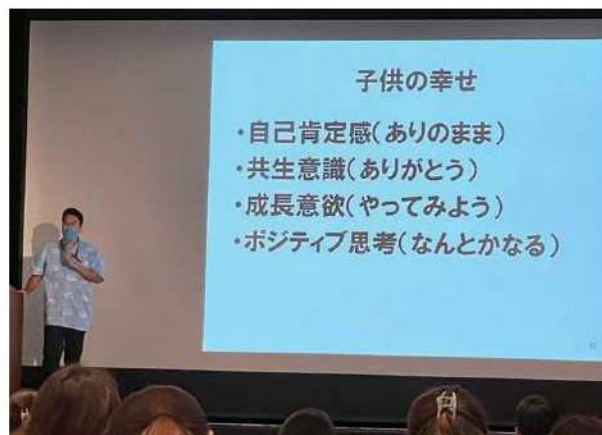
日頃の保育では、この広場の斜面を使って遊ぶこともあります。平らではなく斜面なので、子どもたちも喜んで色々な遊びを展開しています。また、この広場の整備は、保育者や保護者も一緒になって草刈を行うこともあります。夕涼み会もこちらで行いますので、地域共同となって活用させて頂いています。

あい保育園は、毎年、運動会は地域の広場で行っています。0～5歳児まで、ここを利用しています。行事以外の普段の保育でも、その広場を活用しながら遊びや生活を展開しています。



あい保育園
園長 山川直子先生

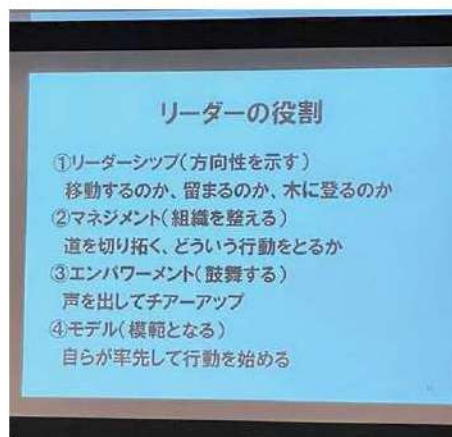
令和4年度 主任保育士・主幹保育教諭研修会



- 子供の幸せ
- ・自己肯定感(ありのまま)
 - ・共生意識(ありがとう)
 - ・成長意欲(やってみよう)
 - ・ポジティブ思考(なんとかなる)

- 幸せの定義
(前野隆司教授の研究による知見)
- 自己肯定感
①(ありのまま)、②共生意識(ありがとう)、③成長意欲(やってみよう)、④ポジティブ思考(なんとかなる)
- 自己肯定感が低い人に対して、お誕生日会を行うと高まっていく
例・子どもが「プロ野球選手になりたい」
↓大人「あなたならできるよ」(可能性低いということを言わない)
このように綺麗事(幸せなど)を具体化して見えるかしていく。

- リーダーの役割とは
 - ① リーダーシップ
(方向性を示す)：理念を明確にする
 - ② マネジメント
(組織を整える)：役割分担、進捗状況を確認する
 - ③ 園パワーマネジメント
(鼓舞する)：適度に認める、できていることを褒める
 - ④ モデル
(模範となる)：自分自身が理念・原理原則を徹底する
自らが率先して行動を始める
- この中で、②④が役割として重要で、主任がこの役割を果たしていれば、園がうまく回る。
ちょっとしたミスも本人の判断の中で、経験させてあげる。



- リーダーの役割
- ① リーダーシップ(方向性を示す)
移動するのか、留まるのか、木に登るのか
 - ② マネジメント(組織を整える)
道を切り拓く、どういう行動をとるか
 - ③ エンパワーマネジメント(鼓舞する)
声を出してチアアップ
 - ④ モデル(模範となる)
自らが率先して行動を始める



日時：令和4年9月29日(木)13時～16時30分
場所：ハーバービューホテル
講師：一般財団法人 親学推進協会理事 杉本哲也 氏



教育の世界に限らず、日常場面でもよく引き合いに出される言葉に、「啐啄同時(そったくどうじ)」という禅語がある。啐啄同時とは文字通り、鳥の雛が卵から産まれ出ようと殻の中から卵の殻をつついて音をたてた時、それを聞きつけた親鳥がさかさず外からついでに殻を破る手助けをすることを意味する。これが「啐」と「啄」の関係であり、互いが響き合っている時に、新しい何かが生み出される。

だから、子どもが話しをしやすいように、ヒントを提供(卵の殻を突く)してあげる。一方で、突き過ぎるとよくない。そのさじ加減が重要。このような視点で、子どもとの関わりを一つ一つ見ていく。

プロとはどういう意味か？

Professional(玄人) ↔ amateur(素人)

感性…目で見えない物を観る・感じる
例えば、保護者対応の仕方は、技術的なものだけではなく、コミュニケーションをとること。共有すること。情報共有しないとけない。綺麗な言葉使いをしていれば良いのではない。そうではなく、子どもの育ちを共有していくことが大切。



